

群馬銀行の活動

営業戦略

店舗

有望マーケットへの経営資源の投入など地域戦略を明確化し、効果的な営業態勢を構築してまいります。

■「相模原支店」、「相模原ローンステーション」の開設

平成25年2月、当行150番目の店舗として「相模原支店」が、20番目のローンステーションとして「相模原ローンステーション」が誕生しました。相模原市は、政令指定都市移行後も着実な発展を続けており、今後は圏央道の開通やリニア中央新幹線駅の建設などにより、さらなる発展も期待されています。

当行では、昭和40年の横浜支店以来、48年ぶりの神奈川県での新店舗開設となります。



ローンステーション配置図

法人のお客さまへの取り組み

成長支援や海外展開ニーズへの対応、企業再生支援の充実など、企業のライフステージに応じたコンサルティング機能の強化により、企業サポートの充実を図ってまいります。

■「ぐんぎん経営倶楽部」の発足

平成24年10月、地元企業の皆さまへの情報提供・交流の場として「ぐんぎん経営倶楽部」を発足させ、平成25年1月に発会式を開催いたしました。発会式当日には300名を超える会員の皆さまにお集まりいただき、その後に開催された交流会では名刺交換や情報交換が活発に行われました。

当倶楽部では、会員向けにメールマガジンを配信しているほか、各種セミナーや勉強会、また次世代経営者の育成支援を目的として、「ぐんぎん経営塾」を開催しています。



発会式

■「サービス付き高齢者向け住宅セミナー」の開催

平成24年6月、「サービス付き高齢者向け住宅セミナー」を開催いたしました。「サービス付き高齢者向け住宅」（以下サ高住）とは、単身や夫婦で暮らす高齢者が安心して居住できる住宅のことで現在注目されています。

当日は、医療・介護関係者約200名にご来場いただき、サ高住に関するハード面・ソフト面それぞれの講演が行われ、来場者からは「大変参考になった」との感想をいただきました。

■「医療機関、介護事業者向け省エネセミナー」の開催

平成24年8月、医療機関、介護事業者を対象として、省エネセミナーを開催いたしました。

当日は約100名の皆さまにご来場いただき、省エネ診断や補助金制度について参加者の皆さまに高い反響をいただきました。



省エネセミナー

■海外展開支援セミナーの開催

当行市場国際部による海外展開支援セミナーを随時開催しております。平成24年8月には「フィリピン」、「インドネシア」をテーマに、平成25年2月には「カンボジア」を、3月には「ミャンマー」をテーマに開催いたしました。

今後も「現地の投資環境や日系企業の進出状況」などお客さまのニーズに合った情報を提供していく予定です。



セミナー

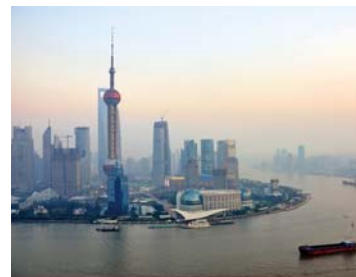
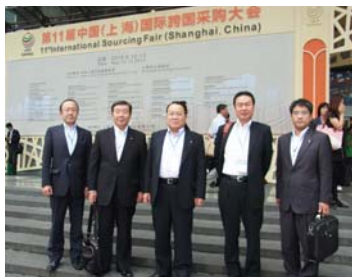


個別相談会

■「日中ものづくり商談会@上海2012」の開催

平成24年9月12日、13日の2日間、「日中ものづくり商談会@上海2012」が上海マート（中国上海市）で開催され、当行も共催企業として参加しました。

当商談会は、中国へビジネス展開を図る日本の製造企業の中国における調達・販路拡大が目的で、今回で15回目の開催となります（当行は初参加）。日中関係が緊迫する中での開催でしたが、出展企業は昨年比113社増加の582社、2日間の来場者は1万人を超える過去最大規模の盛況となりました。



上海浦東地区

■群馬県と「海外との経済交流振興」に関する連携協定を締結

平成25年4月、群馬県経済の活性化をめざして、群馬県と「海外との経済交流振興」に関する連携協定を締結いたしました。

本協定は、当行と群馬県が双方の有する機能や拠点を活用しながら、特にアジアの活力を取り込んで、群馬県経済の活性化をめざすものです。

今後もお客さまの海外展開や海外への販路拡大のニーズに対する支援態勢を、群馬県と連携しながら、一層充実させてまいります。



■業務提携先への行員派遣

お客さまのアジア進出支援に関する取り組みを一層強化するため、業務提携先であるタイのカシコン銀行、インドネシアのバンク・ネガラ・インドネシアに行員を1名ずつ派遣しております。

既に進出しているお客さまや今後進出を予定しているお客さまに対して現地情報のご提供や現地訪問のアテンド、提携銀行による現地通貨建ご融資ほか各種金融サービスのご提供を行ってまいります。



カシコン銀行頭取を囲んで

■「新入社員講習会」の開催

平成25年4月、群馬県内の前橋・高崎・渋川・太田の4か所で「新入社員講習会」を開催いたしました。

本講習会は、主にお取引先の新入社員を対象に、企業の人材育成の支援や、取引深耕・拡大のため毎年開催しているもので、本年度で38回目となります。仕事の進め方や敬語の使い方などの講義、来客や電話対応などの実演講習で構成されており、毎年ご好評をいただいております。



個人のお客さまへの取り組み

取引や属性の変化を捉えたマーケティングの強化やライフステージに応じたコンサルティングの充実とともに、ダイレクトバンキングの充実を図ります。

■資産運用ご相談窓口の設置と各種セミナーの開催

お客さまのさまざまな運用ニーズにお応えできるよう「資産運用ご相談窓口」を営業店に設置しております。各種運用商品をご案内する窓口専担者を配置して店頭販売体制を強化するとともに、「スキル認定制度」を活用した販売員のスキル向上を図っております。

また、初めての方にもわかりやすく運用商品をご案内する「資産運用セミナー」や「運用報告会」を随時開催しております。



■住宅ローン新規利用者向け

「長期障害所得補償保険『7大疾病補償保険』」の取扱開始

平成25年2月、住宅ローン新規利用者向けに「長期障害所得補償保険『7大疾病補償保険』」を付保するサービスを開始いたしました。

7大疾病(上皮内ガンを除くガン、脳卒中、急性心筋梗塞、高血圧性疾患、糖尿病、慢性腎不全、肝硬変)または女性特有の疾病や妊娠等により所定の状態となった場合に、住宅ローンの毎月のご返済をサポートまたは住宅ローンの残高が0円となる保険です。



■ぐんぎんカードローン「すまいるパートナー」の取扱開始

平成25年4月、ぐんぎんカードローン「すまいるパートナー」の取り扱いを開始いたしました。当行とのお取引状況に応じて店頭金利より最大年4.0%金利を差し引くカードローンです。

新たなローンカードの発行は行わず、お手持ちの普通預金キャッシュカードでご利用いただけます。また、全国のコンビニATM(セブン銀行、イーネット、ローソン)でもご利用いただけます。



■タブレット端末の導入

資産運用に関する提案力向上を図るため、タブレット端末を導入いたしました。

タブレット端末を活用することにより、店舗外でも資産運用のご相談に必要なマーケット情報やファンド情報をタイムリーにご提供することができます。また、各種の情報を図やグラフで表示することにより、わかりやすいご説明やご提案が可能となります。



■インターネットバンキング「住宅ローン金利選択サービス」の取扱開始(10月)

インターネットバンキング「住宅ローン金利選択サービス」とは、当行で住宅ローンを利用中のお客さまが、インターネットバンキングにより固定金利期間終了日、または変動金利期間中に新たな固定金利を選択することができるサービスです。さらに、固定金利選択にかかる手数料が無料となることや、営業店窓口へのご来店が不要となることにより、お客さまの利便性がより一層向上いたしました。



IT・事務戦略

IT戦略の強化やシステムインフラの整備を図るとともに、業務プロセス改革により効率的な業務運営態勢の構築を図ってまいります。

「IT戦略室」の新設

平成25年4月、総合企画部に「IT戦略室」を新設いたしました。IT戦略の強化・IT投資の最適化、及び業務プロセス改革による業務効率化の促進を図ってまいります。

営業店事務プロセスの改善

OCR機能の拡充、印鑑照会システムの導入、税・公金事務や諸届事務の改善などを取り入れた営業店システムを全店に導入し、事務処理の一層の堅確化・効率化を進めております。



「文書管理システム」の導入

平成25年4月、「文書管理システム」を導入いたしました。従来、営業店担当者が手書きしていた文書管理台帳をシステム化するとともに、文書の保存・処分手続を本システムで管理することにより、事務負担を軽減し、保存文書の誤廃棄・紛失を防止します。

経営戦略の高度化実現に向けた情報系システムの刷新

平成25年1月、行内各部門での情報の利活用をより効率化するため、新たな統合データベースを構築いたしました。これにより、行内で多様化するデータの一元管理と行員自身による情報の自由な検索、入手、分析が可能となりました。

今後、効率的なデータ分析によりお客さまに最適な提案を実施していくほか、内部管理強化、業務効率化など経営戦略の高度化を図ってまいります。

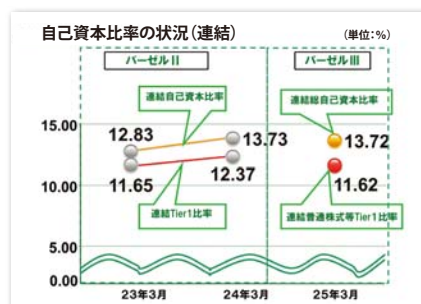
経営管理・資本戦略

収益力強化に向けてローコスト経営を追求し、自己資本比率規制を踏まえた自己資本の充実、連結収益力向上や適時・適切な株主還元による株主価値の向上に取り組めます。

自己資本の充実

自己資本比率規制の強化、流動性規制の強化を柱とする新しい銀行規制の国際ルール(バーゼルIII)が平成25年3月末から適用となりました。

当行の新基準(バーゼルIII)に基づく連結総自己資本比率は13.72%、連結普通株式等Tier1比率も11.62%と高水準を確保しております。



株主優待制度の導入

平成25年5月に株主優待制度の導入を決定いたしました。その内容は、1,000株(単元株)以上をお持ちの株主さまに地元(群馬県・埼玉県・栃木県など)特産品をカタログのなかからお選びいただくものです。初回は平成25年9月30日時点の当行株主名簿に記載された株主さま、2回目以降は毎年1回、3月31日時点の当行株主名簿に記載された株主さまを対象とさせていただきます。

保有株式数	地元特産品
1,000株以上 5,000株未満	2,500円相当
5,000株以上 10,000株未満	4,000円相当
10,000株以上	6,000円相当

リスクマネジメント戦略

コンプライアンスと顧客保護等管理態勢の充実、リスク管理と内部管理態勢の高度化とともに、危機管理態勢の充実強化を図り、リスクマネジメントの高度化に努めてまいります。

■コンプライアンスの充実

●コンプライアンスの基本的な考え方

お客さま、株主の皆さまから高い評価を受ける銀行となるためには、健全な業務運営の基礎となる「コンプライアンス態勢」を確立しなければなりません。

当行では、銀行の持つ社会的責任と公共性を強く認識し、コンプライアンスの充実を経営の重要課題ととらえ、法令や社会的規範の遵守の徹底、企業倫理の確立に日々努めております。

取締役会をコンプライアンス最高責任機関とし、コンプライアンスに関わる重要事項については、取締役会の委任を受け、コンプライアンス委員会を設置し審議を行っております。また、全部店にコンプライアンス統括責任者及び担当者を配置し、コンプライアンスの意識醸成や教育指導により全員への徹底を図っております。

■リスク管理の充実

●リスク管理の基本的な考え方

金融の自由化・国際化の進展や金融技術・情報技術の発展に伴い、銀行が直面するリスクは、ますます多様化、複雑化しています。このような状況の中、経営の健全性や安定性を確保しながら企業価値の向上を図るために、業務やリスクの特性に応じてリスクを適切に管理し、コントロールしていく必要があります。

当行では、適切なリスク管理の実施を経営の最重要課題の一つとして認識し、取締役会において「リスク管理に関する基本方針」を制定し、この基本方針に則りリスク管理態勢の整備強化に取り組んでおります。

■顧客保護等管理態勢の充実

●お客さま保護の取り組み

お客さまの保護及び利便の向上に向けた当行の基本方針として「顧客保護等管理方針」を公表するとともに、お客さまへの十分な説明やお客さまからの相談・要望・苦情などへの対応などが適切に行われるように各部門に管理担当者を配置して、管理態勢の整備・確立に努めております。

なお、当行は、銀行法上の指定紛争解決機関である一般社団法人全国銀行協会と、苦情対応や紛争解決手続きに関する契約を締結しています。一般社団法人全国銀行協会は、銀行業務に関するお客さまからの苦情の申し出及び紛争の解決の申立てについて、公正中立な立場で解決のための取り組みを行っております。

<連絡先> 全国銀行協会相談室

電話番号 0570-017109または03-5252-3772

受付時間 9:00～17:00（ただし、土・日・祝休日、12/31～1/3は除きます。）

●振り込め詐欺未然防止に向けた取り組み

当行では、お客さまの大切な財産をお守りするため、振り込め詐欺未然防止に向けた対策を実施しております。

1. 店頭やキャッシュコーナーに来店されたお客さまに、注意喚起のためお声を掛けさせていただいております。
2. 振り込め詐欺被害防止のため、キャッシュカードの機能を制限する以下のような取り扱いを行っておりますので、お気軽に窓口にお問い合わせください。

○キャッシュカードを使用した振込機能のご利用停止

○振込限度額の引き下げ（個人のお客さまは現在100万円の限度額を、1万円から99万円までの範囲で引き下げることができます。）

●「振り込め詐欺被害者救済法」への対応

「振り込め詐欺被害者救済法」は、被害者救済の観点から、金融機関の犯罪利用口座に振り込まれ滞留している犯罪被害資金の返還手続きなどを定めた法律です。

当行では、振り込め詐欺の被害に遭われた方からのご照会・ご相談を下記のフリーダイヤルでお受けしております。

振り込め詐欺被害者救済法に関する照会窓口 フリーダイヤル 0120-265-654

組織・人材戦略

提案力の強化に向けて専門知識や実践力を備えた行員を育成するとともに、女性の能力活用や高齢者層の活躍支援により組織活力の向上に努めてまいります。

■「金融大学校」の設置

専門知識と実践力を備えた人材の育成をめざして「ぐんぎん金融大学校」を設置しました。スキル認定制度とリンクした体系的な業務別研修カリキュラムを構築、実施するほか、自主参加の週末講座を拡充するなど、行員の能力開発を支援していきます。



■スキル認定制度

多くの行員が従事している「預かり金融資産」、「法人営業」、「個人融資」、「審査」、「事務」など分野ごとに必要なスキルを定め、行員の習熟度を認定する「スキル認定制度」を導入しております。行員の積極的な認定取得を促すとともに、それぞれの分野でのスペシャリストを育成することにより、組織の活性化につなげております。



■多様な人材活用による組織活力の向上

女性管理職の登用に向けた計画的な育成プログラムの実施や営業推進部門への積極的な配置など、女性の能力を最大限に引き出せる職場づくりを行ってまいります。

また、56歳以降の業務職やシニアスタッフ（定年後再雇用者）には、長年の勤務により培ってきた経験や知識を業務に生かしてもらうよう活躍の場を提供し、組織・人材の活性化を図っております。

地域社会への貢献

地域経済活性化に向けたお取引先の創業・新事業支援や経営支援などにより地域密着型金融を推進するとともに、環境方針に基づく環境保全活動や文化・芸術・スポーツ振興など社会貢献活動により地域社会へ貢献してまいります。

■金融円滑化への対応状況

お客さまから新規のお借入れやご返済条件の変更等のご相談・お申込みがあった場合には、お客さまの現状や今後の見通し等を正しく把握したうえで、適切に対応するよう努めております。また、ご返済条件の変更等を行うにあたり必要な場合には、他の金融機関、信用保証協会、地域経済活性化支援機構、住宅金融支援機構等の関係機関と緊密な連携を図っております。平成21年12月に施行された中小企業円滑化法に基づく中小企業者及び住宅資金借入者に対する借入条件変更などの実施状況は次の通りです。

単位：件／百万円

		申込み	実行	謝絶	審査中	取下げ
中小企業者	件数	39,878	37,752	482	471	1,173
	金額	859,178	818,009	11,748	8,853	20,567
住宅資金借入者	件数	2,525	1,880	228	41	376
	金額	30,017	22,398	2,703	452	4,463

(注1) 件数・金額は中小企業金融円滑化法施行日（平成21年12月4日）から平成25年3月31日までの累計です。

なお、同法は平成25年3月31日で期限が到来しております。

(注2) 件数は債権単位、金額は条件変更のお申込み受付時点の債権額です。

■経営改善支援・事業再生への取り組み

取引先企業への業績改善へ向けた支援に積極的に取り組んでおります。

経営改善計画策定の指導や当行ネットワークを活用した販路開拓支援などの経営改善支援に加え、取引先企業の経営状況に応じ、中小企業再生支援協議会やDDS(資本性借入金)、ぐんま中小企業再生ファンドなどの手法を活用した事業再生に取り組んでおります。

平成24年度取組実績

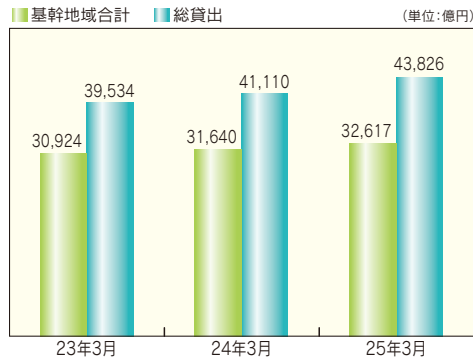
中小企業再生支援協議会新規持込み	14件
DDS（資本性借入金）	3件/974百万円
ぐんま中小企業再生ファンドの活用	1件
企業再生支援機構再生実績	1件

■ 地域取引に関する主要計数

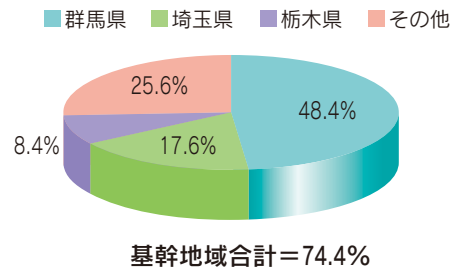
当行は群馬県、埼玉県及び栃木県を営業の主たる地域である「基幹地域」として位置付けております。この地域における貸出・預金業務の残高等は以下の通りです。

● 貸出の状況

貸出金残高の推移



総貸出残高に占める地域の割合(平成25年3月)



【業種別貸出金残高】

国内店

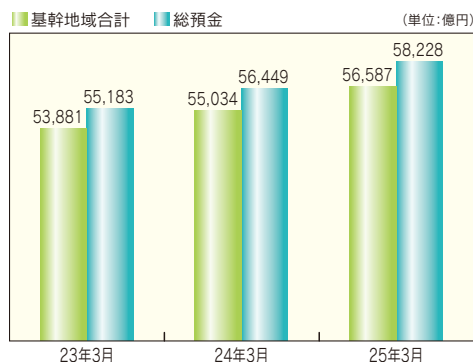
(単位: 先、百万円)

	25年3月末		
	貸出先数	貸出残高	うち地域の残高
製造業	6,174	745,729	460,275
農業、林業	201	5,742	5,729
漁業	2	1,989	0
鉱業、採石業、砂利採取業	15	3,539	2,875
建設業	4,110	179,545	146,419
電気・ガス・熱供給・水道業	111	24,416	6,004
情報通信業	357	25,211	12,115
運輸業、郵便業	1,178	148,012	82,954
卸売業、小売業	5,663	449,084	329,134
金融業、保険業	128	181,502	7,877
不動産業、物品賃貸業	2,071	435,919	213,491
医療・福祉	2,198	189,165	160,664
その他サービス業	4,539	182,241	165,397
地方公共団体	59	118,119	118,118
その他	154,601	1,653,495	1,550,685
合計	181,407	4,343,719	3,261,769

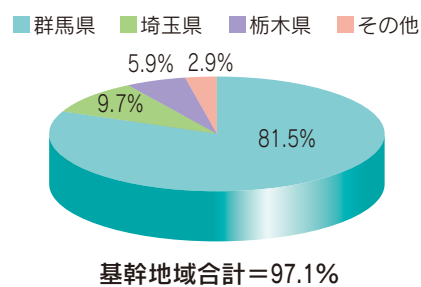
(注) 海外店、特別国際金融取引勘定及び中央政府向け貸出を除いております。

● 預金の状況

預金残高の推移



総預金残高に占める地域の割合(平成25年3月)



■ 創立80周年記念事業

当行は平成24年11月20日に創立80周年を迎えました。日頃の皆さまのご支援にお応えするため、各種の地域社会貢献事業を実施いたしました。

● 「由紀さおり・安田祥子 with 群馬交響楽団スペシャルコンサート」の開催

平成25年6月1日と6月10日の2日間、「由紀さおり、安田祥子 with 群馬交響楽団スペシャルコンサート～ぐんぎんから感謝を込めた贈りもの～」を開催いたしました。

童謡や名曲を中心に約2時間にわたって行われたコンサートは、お二人の歌と群馬県の文化活動のシンボリック的存在である群馬交響楽団の見事なコラボレーションで大いに盛り上がり、お客さまからは「とても楽しかった」という喜びの声をいただきました。



● 「ぐんぎんふるさと自慢感謝祭 ～地域を愛して80年～」の開催

平成25年4月、グリーンドーム前橋に於いて「ぐんぎんふるさと自慢感謝祭」を開催いたしました。当日は当行のお取引先194社が出展し、8千人を超えるお客さまにご来場いただきました。

出展社の皆さまは、商品の展示・試食・販売を通して自社商品のPRを行い、来場者の皆さまには、当日配布された商品購入補助券を利用していただき、地場製品の買い物を楽しんでいただきました。



● 「第1回ぐんぎん杯」ママさんバレーボール大会の開催

平成25年3月、GBスポーツセンターに於いて「第1回ぐんぎん杯」ママさんバレーボール大会を開催いたしました。大会には群馬県ママさんバレーボール連盟からの推薦を受けた精鋭30チーム約450名が参加し、2日間にわたって熱戦を繰り広げました。本大会は、今後も地域社会貢献の一環として毎年開催していく予定です。



■ 地域の活性化に関する取り組み

● 「地方銀行フードセレクション2012」の開催

平成24年10月、当行を含む地銀39行が主催する「地方銀行フードセレクション2012」を東京ビッグサイトで開催いたしました。

7回目となる今回の開催は、「食の力で日本を元気に」をテーマに2日間で620社が出展、約1万人が来場して大変盛況な展示・商談会となりました。



お取引先ブース



開会セレモニー

● 「ぐんぎん経営塾」の開講

平成25年5月、次世代を担う後継者及び若手経営者を対象とした「ぐんぎん経営塾」を開講いたしました。開講式で齋藤頭取は第1期生25名に対し「講義を通じて経営者としてのスキルアップを行うことはもちろん、少数精鋭での学習の場で当行を含めた参加者同士の絆を深め、未来にわたってつなげていってほしい」と激励の言葉を贈りました。



■環境保全活動への取り組み

●環境金融商品の提供

当行と委託会社がそれぞれ収受した運用管理費用（信託報酬）の一部を公益財団法人尾瀬保護財団へ寄付する投資信託を取り扱っております。

尾瀬の自然環境を後世まで末永く守り続けることを目的とした当投資信託の販売・運用を通じて、地域社会の発展に貢献するとともに、尾瀬の自然を愛する全国の皆さまのお力になる所存です。



寄付金贈呈式

●「ぐんぎんの森」の整備活動

環境保全活動の一環として、群馬県と締結した「県有林整備パートナー事業実施協定」により指定された森林を「ぐんぎんの森」と命名し、昨年からの整備活動を実施しております。

平成25年4月25日には、今年度の新入行員123名が間伐・枝打ち作業を行いました。当日は天候にも恵まれ、参加した新入行員は汗をかきながら熱心に取り組んでいました。当行は今後も「ぐんぎんの森」で森林整備・環境教育活動を継続してまいります。



参加者全員で記念撮影

■バリアフリーへの取り組み

●コミュニケーションツールなどの全営業店設置

ご高齢のお客さまや聴力の補助や筆談が必要なお客さまにご利用いただける各種コミュニケーションツールなどを全営業店窓口に設置しております。

●助聴器、耳マークプレート、筆談器、コミュニケーションボード

会話が聴き取りにくいお客さまや会話がしにくいお客さまに安心してご利用いただけるよう、窓口に設置しております。



助聴器



耳マークプレート



筆談器



コミュニケーションボード

●老眼鏡

ご高齢のお客さまが、ご自身の老眼鏡を忘れてご来店された際に、ご利用いただけるよう窓口に設置しております。

●杖ホルダー

杖などをお使いのお客さまが、伝票などをご記入する際に、杖などが倒れることを防ぐために記帳台などに設置しております。



杖ホルダー

●目の不自由な方に配慮したATMの全店設置

目の不自由なお客さまやご高齢のお客さまが、ATMをスムーズにご利用いただけるようハンドセット付ATMを全店に設置しております。

ハンドセットとはATM横に付いている受話器のことで、受話器から流れる音声案内に従って入出金などの操作が行えます。



ATM